



2014年4月開設へ

英語国際学部構想固まる

国際言語学部を全面改組

国際言語学部を全面改組し、2014年4月スタートをめざした英語国際学部新設構想が固まった。今年4月中にも文部科学省に新設の届出を行う予定。学年定員は700人。学研都市キャンパスに開設し、国際言語学部は14年度以降、募集を停止する。

英語国際学部は、実用的な英語と中国

語の運用能力を基盤に、3つの国際力（異文化理解力、国際理解力、グローバル・キャリア基礎力）を身に付け、国際社会で活躍できるグローバル人材を養成する。

英語に加えて中国語を履修し、2年次には原則全員を1セメスターの英語圏語学留学に派遣する。グローバル・キャ

リア基礎力は、「課題解決力」「チームワーク」など実社会で即戦力として活躍できる就業力の養成を主眼としている。中でも、2012年度から国際言語学部で始まった産学連携型の課題解決型授業（Project-Based Learning = PBL）を一層充実させ、企業などで直ちに求められるスキルを磨く。

未来へ！ 3419人が巣立つ 2012年度学位記授与式

2012年度の大学院、大学、短期大学の学位記授与式が3月9日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で行われ、総勢3419人が巣立った。卒業生の内訳は、大学院27人、学部2538人（外国語学部英米語学科1497人、同スペイン語学科262人、国際言語学部国際言語コミュニケーション学科779人）、短大部854人。また新たに2人が博士号を取得した。春の日差しの中、あちこちで卒業生たちが記念写真を撮りあうなど、キャンパスは終日華やいだ雰囲気にも包まれていた。

（4、5、6、15面に関連記事）

授与式は、午前9時30分から大学院、外国語学部スペイン語学科、国際言語学部、正午から外国語学部英米語学科、午後2時30分から短期大学の順に実施。谷本義高・大学学長と谷本榮子・短大部学長が、大学院の修了生代表や学部、短大部の総代に博士、修士、学士、短期大学士の学位記を授与し、「夢をあきらめず、これからも努力して下さい」とはなむけの言葉を贈った。

各部の成績優秀者に加え、スペイン語学科の優秀者にスペイン大使賞とメキシコ大使賞、国際言語学部の優秀者に中国総領事賞、短大部の優秀者に秘書士・全国大学実務教育協会会長賞が贈られた。また「ASEAN+3」コンソーシアム制度の卒業生にも学位記が贈られた。続いて今回で3回目となる「ベストティーチャー賞」の授与があり、フランシス・L・リンゼイJr.（英語キャリア学部教授、並松善秋・外国語学部教授、戸毛敏美・国際言語学部教授の3人に賞状などが贈られた。

新生のみなさんへ

本誌中央の4頁（7～10面）に、キャンパスマップなど新生に役立つ情報をまとめて掲載しました。TOEFL、TOEICの日程や「学習支援センター」などのガイドも掲載しています。抜き取ってご利用ください。

誕生！ 小学校教員コース 学研都市キャンパス

新年度が始まり、中宮キャンパスの英語キャリア学部で英語キャリア学科小学校教員コースがスタート。穂谷キャンパスは学研都市キャンパスに名称を変更し、新たな一歩を踏み出した。

小学校教員コースは関係機関との協議の結果、設置する学部学科を外国語学部英米語学科から英語キャリア学部英語キャリア学科に変更した。卒業に必要な最低修得単位数は130。卒業要件となる教職免許は小学校教諭1種免許状。英語キャリア学科で原則必須の長期留学の対象とはならない。



黒板を使って教室の前で担任の先生とネイティブ・スピーカーのALTの先生との「福笑い」競争。2組に分かれた児童は「レフト、レフト」など大きな声で応援の指示を出す。教室の後ろの書棚には英語の大きな絵本が何冊も並んでいる。

英語キャリア学部教授 小学校教員コース長 小寺 正一

万代池

このように様子が最近の小学校の教室で見られます。2011年4月から小学校で「外国語活動」の学習が始まったので「外国語活動」の学習では、外国語（英語）を扱うことが原則の音声や基本的な表現に慣れ、外国語で積極的にコミュニケーションを図る力をつけることや、日本や外国の言葉や文化について体験的に理解を深めることが学習の中心です。中学校英語教育の入門

期の学習内容の前倒しというわけではありません。新しく開設する「小学校教員コース」は、この「外国語活動」の学習指導の中心になって小学校で活躍できる先生の養成を目指します。授業を直接担当するだけでなく、ALTの先生との連絡調整や地域に住む外国人との連絡などにも積極的にいかされる人材養成です。本学は国際化、国際交流に関する研究・教育に様々な角度から取り組んでいます。その中、小学校の子どもたち（児童）の興味や好奇心を「世界に広げる」ための取り組みも加わるのです。▲小学校における国際理解教育はますます重要になるはずですが、日本初、外国語大学で小学校教員養成を目的とするこのコースが、そのための基盤づくりに貢献できるよう努力したいと思っています。

Campus Calendar

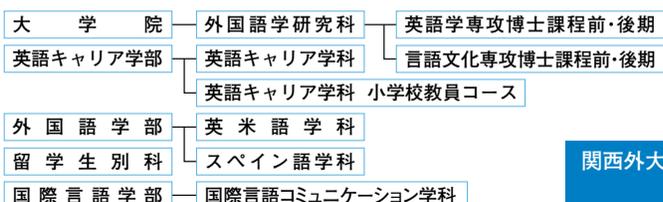
キャンパスカレンダー

Month	Date	Event
April	4月 2日(火)	入学式
	4月 3日(水)	新入生歓迎祭(学研)
	4月 5日(金)	春学期授業開始
	4月 7日(日)	新入生歓迎祭(中宮)
	4月28日(日)	第1回オープンキャンパス
May	5月25日(土)	留学生別科修了式
June	6月 2日(日)	第2回オープンキャンパス(中宮)
	6月 2日(日)	文化博覧祭(中宮)
	6月16日(日)	第3回オープンキャンパス(学研)
	6月28日(金)-29日(土)	大学院入試(6月選考)

中宮キャンパス(大学院・大学・短期大学部)
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1
TEL. 072(805)2801

学研都市キャンパス(大学)
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1
TEL. 072(858)0021

関西外国語大学



関西外国語大学短期大学部 英米語学科

関西外大の最新ニュースはホームページにも掲載しています
<http://www.kansai.gaidai.ac.jp/>

「学長賞」を新設

輝き放つ学生を顕彰

第1回 北浦春香さんら5人

スポーツや文化・学術・社会貢献などの分野で活躍した学生を表彰する「学長賞」が創設された。第1回の受賞者にはロンドン・パラリンピックに出場した北浦春香さんら5人が決まり、3月5日に中宮キャンパスの理事長室で行われた授与式で表彰状と副賞が贈られた。



受賞者と受賞理由は次の通り(学年は2013年度の新学期)。
 ▽平山幸乃さん(大学院博士課程後期1年) 大阪・サンパウロ姉妹都市協会主催の第3回ポルトガル語スピーチコンテストで審査員特別賞。
 ▽北浦春香さん(外国語学部英米語学科4年) 国際パラリンピック委員会主催のロンドン・パラリンピック車いす陸上競技に出場。
 ▽金山礼奈さん(同学部スペイン語学科3年) 日本スペイン協会主催の高円宮杯第47回全日本スペイン語コンクールで朝日新聞社賞。
 ▽横澤加純さん(同学科2013年3月卒) 京都外国語大学スペイン語科主催の第48回全国学生スペイン語弁論大会で2位。
 ▽清田早智さん(国際言語学部国際言語コミュニケーション学科3年) 立命館孔子学院主催の第7回中国語スピーチコンテストで優秀賞。

授与式には、中国留学のため欠席した清田さんを除く受賞者4人と、丹下和彦教授(中宮キャンパス学生部長)、松村國隆教授(学研都市キャンパス学生部長)、廣本和司教授(短大部学生部長)らが出席。丹下部長が「みなさんは栄えある第1回目の受賞者です。これを機にますますその道で能力を発揮し、本学の名を高めてください」とお祝いの言葉を述べた後、ひとりずつ業績を紹介し、表彰状と副賞を手渡した。学長賞は様々な分野における学生の活動を奨励することが目的で、他の学生の模範となり、大学にとっても荣誉となる実績を残した個人および団体が対象。教職員または学友会から推薦を受けて学生部委員会で審議し、候補者団体を学長に推薦。学長が受賞者を決定し、年度ごとに表彰する。



前列は北浦さん、後列は左から平山さん、金山さん、横澤さん、円内は清田さん

(株)ICCCが短大部卒業生支援 アソシエイト職員として9人採用

株式会社関西外大ICCCが4月から、短期大学の前年度卒業生で進路が確定しなかった9人を雇用し、1年後の就職、進学に向けてバックアップする事業を始めた。昨年8月設立の関西外大ICCCとしては今回が初の業務となり、「アソシエイト職員」と名付けられた9人の入社式(1日)が初のイベント。アソシエイト職員は最長3年間勤務できるが、可能な限り1年後に、自分の希望する就職先、4年制大学への編入学など「セカンドステージ」に進むことが

望ましい。関西外大ICCCによる今回の事業は、大学本体では直接手がけることのできない卒業生へのキャリア支援の一環。アソシエイト職員の勤務時間は午前9時半～午後4時半の実働6時間だが、繁忙期を除けば、就職活動や自己研修などに充てる時間を持つこともできる。また、実社会で役立つ内容の集合研修も予定されている。アソシエイト職員は、関西外大ICCCが本学から委託された業務を担

当する。具体的には、日常的な授業や事務に伴って発生する軽作業、補助的業務、資料作成の補完などになりそうだ。短大部では本学を含む4年制大学への3年次編入や就職に失敗し、その希望をかなえるためにアルバイトをしながら就職活動や勉強を続ける卒業生もいる。そうした環境に比べると、関西外大ICCCでの勤務は恵まれており、来年度以降は採用数の増加も検討するという。

第2回関東同窓会 東京で開催 160人が参加

本学の関東地区同窓会が2月17日、東京・港区のTKPガーデンシティ品川で開かれた。昨年に続く2回目。同窓生やその家族、本学関係者を含む約160人が参加。会場は再会を喜ぶ声であふれた。はじめに同窓会名誉会長の谷本榮子理事長があいさつ。英語キヤリア学部小学校教員コースやインターナショナル・コミュニケーション・センター(ICC)の新設などを紹介し、本学の教育内容や環境がますます充実している状況を報告。「さらなる卒業生のパワーに期待し、一層のお力添えをお願いします」と語った。



続いて、山本甫会長が「これから社会に出る多くの在学生に私たちの様々な経験を伝えることで、彼らの人生の指針となるような活力ある集まりにしたい」と述べ、小野研一副会長の発声で全員が乾杯した。抽選会では、20から2等の当選者が次々にステージに上がり、一言スピーチして賞品を受け取った。1等の「東京デザインランド・ペアチケット」は、谷本理事長と参加者全員のじゃんけん

堀井令以知名誉教授が死去

京ことば、御所ことばの研究で業績

外国語学部教授と学校法人関西外国語大学理事を長く務め、京ことば、御所ことばの研究で多くの業績を残した堀井令以(ほりい・れいいち)名誉教授が3月10日、肺炎のため大阪府枚方市内の病院で亡くなった。87歳だった。葬儀・告別式は近親者のみで営まれた。喪主は長男の堀井知彦(ほりい・はるひこ)氏。堀井名誉教授は1978～2009年外国語学部教授、1988～

学分野で活躍し、京ことば、御所ことばの研究者としても有名で、「一般言語学と日本語学」「ことばの由来」「折々の京ことば」など多数の著書を残した。また、NHKの大河ドラマ「篤姫」「風林火山」などでことばの指導にあたった。新村出記念財団理事長だった2007年には、広辞苑第六版(岩波書店)刊行にあたって巻頭に序文を寄せている。



2008年理事を務めた。この間、82～88年大学院研究科長などを歴任。日本語学、言語

もともとはフランス語学の研究に打ち込み、1976年にはフランス文化の発展に寄与したとして、国家功労勲章を受章した。2009年秋にはこう評があった。

PICK UP!!

■丹下和彦教授がサトザクラ寄贈
中宮キャンパス・日本庭園北側の「片鉾の小径」にサトザクラが加わった。外国語学部の丹下和彦教授が寄贈し、3月12日に植樹したII写真。苗木は1本で樹齢3～4年。「片鉾の小径」には2007年2月、本学が岐阜県本巣市から取り寄せたウスズミザクラ3本を植樹。サトザクラはその間に植えられた。すぐそばには、2002年に来学したドミニカ共和国大統領が植樹したセンダンの木もある。



■中宮で防災訓練 学生も避難
地震や火災などの大規模災害に備えた防災訓練が3月14日、中宮キャンパスで行われた。震度6強程度の大規模地震発生に伴い、クラブ館・体育館2階のアリーナから出火したとの想定で、職員約30人が参加。訓練開始の全館放送から始まり、初期消火、避難誘導などが行われた。練習中の運動部員や部室にいた学生約130人が避難誘導班の指示で学生広場に避難した。
学生広場では、消火器の操作訓練があり、学生たちが粉末消火器を袋の中に噴射させたり、粉末の代わりに水を入れた消火器を使って火元との距離感を確かめたりしたII写真。指導に当たった枚方消防署(枚方・寝屋川消防組合)予防課の3人からは、「大学では学生がどこに何人いるか、即座に把握できないので、教室などを確実に素早くチェックすることが必要。避難誘導の際には、大きな声で明確な指示を出していく」との講評があった。



2013年度
入試

合格者総数 6348人

志願者は20%増(前年度比)

一般入試とセンター試験利用入試、特別入試(英語特技・帰国生徒、社会人の後期日程が3月2日に行われ、6日に合格発表があった。これにより2013年度入試はすべて終了、合格者総数は6348人となった。

13年度入試の志願者総数は16301人(前年度13434人)で、大学は14774人(同12096人)。内訳は、▽英語キャリア学部英語キャリア学科2039人(同1683人)▽英語キャリア学科小学校教員コース357人(今入試では外国語学部で募集)▽外国語学部英米語学科7308人(同6080人)▽外国語学部スペイン語学科1880人(同1343人)▽国際言語学部3190人(同2990人)。短期大学部は1527人(同1338人)だった。

合格者総数は6348人(前年度6048人)で、大学は5079人(同

4828人)。内訳は、▽英語キャリア学部英語キャリア学科255人(同259人)▽英語キャリア学科小学校教員コース73人(今入試では外国語学部で募集)▽外国語学部英米語学科2436人(同2392人)▽外国語学部スペイン語学科677人(同609人)▽国際言語学部1638人(同1568人)。短期大学部は1269人(同1220人)だった。外国語学部英米語学科と短期大学部については別途、第2志望合格者を発表している。

編入学・大学院も

3年次編入学と大学院入試もすべて終了した。編入学試験の志願者数は725人、合格者は428人(うち本学短大部出身者は354人)。合格者の内訳は、外国語学部英米語学科355人、スベ



ン語学科14人、国際言語学部59人だった。国際言語学部については別途、第2志望合格者を発表している。大学院は博士課程前期に17人(うち本学出身者は8人)、後期に1人が合格した。内訳は英語学専攻8人、言語文化専攻10人。3年次編入学と大学院については別途、海外提携大学からの合格者を発表している。

第4回孔子学院理事会開く

谷本理事長ら北京語言大学訪問



閩西外国語大学孔子学院の第4回理事会が3月19日、北京語言大学(北京市)で開かれた。谷本理事長(北京)と崔希亮・同大学学長との懇談の後、李宇明・北京語言大学理事長(本学孔子学院中国側理事長)の司会で理事会の議事が進められた。本学からは谷本理事長(本学孔子学院日本側理事長)のほか、新衛衛教授(同理事・日本

閩西外国語大学孔子学院の第4回理事会が3月19日、北京語言大学(北京市)で開かれた。谷本理事長(北京)と崔希亮・同大学学長との懇談の後、李宇明・北京語言大学理事長(本学孔子学院中国側理事長)の司会で理事会の議事が進められた。本学からは谷本理事長(本学孔子学院日本側理事長)のほか、新衛衛教授(同理事・日本

北方工業大学で留学生らを激励

これに先立って18日、谷本理事長ら一行は2007年から学生同士の交流を行っている北方工業大学(北京市)を訪問。会談した同大学の吳曉雲・理事長、郭濤・文法学院院長(国際交流部長)らから、▽同大学大学院生(修士課程)を本学に1年間派遣▽修士課程修了者



と懇談した。交換留学、春学期語学留学などで本学から派遣されている学生17人と懇談し、谷本理事長が励ましの言葉を贈った。また、同大学文法学院日本語学科で日本語教員(講師)を務めている出口奈弥さん(本学2008年度卒業・清華大学大学院修士課程在籍)と亀本暁矢さん(同11年度卒業)の2人と懇談した。

2014年度入試日程

入試の種類	出願期間	試験日	合格発表
指定校(専願)	2013年9月27日(金)～10月4日(金)	2013年10月20日(日)	2013年10月26日(土)
特別入試 特技[S方式][A方式][B方式][C方式](専願)	2013年9月27日(金)～10月4日(金)	2013年10月20日(日)	2013年10月26日(土)
2カ年留学チャレンジ、社会人、帰国生徒	前期	2013年9月27日(金)～10月4日(金)	2013年10月26日(土)
	後期	2014年2月14日(金)～2月20日(木)	2014年3月6日(木)
公募制推薦入試 地方入試あり※2	2013年10月25日(金)～11月5日(火)	2013年11月16日(土)、17日(日)※3	2013年11月25日(月)
一般入試 大学前期のみ地方入試あり※2	前期	2014年1月6日(月)～1月24日(金)	2014年2月15日(土)
	後期	2014年2月14日(金)～2月20日(木)	2014年3月6日(木)
センター試験利用入試	前期	2014年1月6日(月)～1月24日(金)	2014年2月15日(土)
	後期	2014年2月14日(金)～2月20日(木)	2014年3月6日(木)

※1:エントリー受付 9月2日(月)～6日(金) ※2:東京、金沢、名古屋、広島、福岡 ※3:試験日自由選択
※4:7日=短期大学部、8日=外国語学部スペイン語学科・英語国際学部※、9日=英語キャリア学部・外国語学部英米語学科 ※5:大学入試センター試験実施日
(※)2014年4月開設(構想中) ただし、文部科学省における審査の結果、変更となる可能性があります。

2013年度オープンキャンパス日程

2013年度オープンキャンパスの日程が決まった。合計9回開催で全て11時開始。例年同様、学研都市キャンパス単独開催は申し込みが必要。

中宮・学研都市 両キャンパス同時開催日 (集合場所:中宮キャンパス)	
4月28日(日)	
7月27日(土)	
7月28日(日)	
9月15日(日) = 公募制推薦入試直前対策講座開催	
中宮キャンパス単独開催日 (集合場所:中宮キャンパス)	
6月2日(日) = 文化博覧祭同時開催	
12月21日(土) = 一般入試直前対策講座開催	
学研都市キャンパス単独開催日 (集合場所:学研都市キャンパス)	
6月16日(日)	
8月24日(土)	
11月2日(土) = 大学祭同時開催	

2014年度入試日程決まる

2014年度の入試日程が、別表の通り決まった。特別入試の英語特技は名称を変更して2カ年留学チャレンジとなった。また、同じく特別入試の特技入試は対象クラブの見直しにより、S方式、A方式、B方式、C方式の4つの選抜方法を設けた。



オープンに備え、最後の図書点検をする図書館員

中宮キャンパス図書館学術情報センターに4月1日、新閲覧室がオープンする。3階北側に入居していた国際文化研究所など3研究所がICCに移転した空きスペースを有効利用し、第4閲覧室とす

中宮図書館3階に 新閲覧室完成

— 外大ルネサンス第6期事業

第4閲覧室の新設に合わせて、グループ学習室を2室増やして15室にする。教員閲覧室は4室(従来10室)とする。入退室は一本化するため、3階南側の第3閲覧室からに限り、北側3階へのエレベーターや階段は使用しない。新閲覧室の開設に合わせて第3閲覧室もさらに約6千冊分の書架を増やす。これらにより開架冊数は計20万冊となり、約3万冊増加する。



留学生8人が書の国際交流に参加
第28回毎日現代書関西代表作家展(毎日新聞社など主催)の国際交流デー(1月19日)に本学で学ぶ留学生8人が参加し、書を通じた国際交流を楽しんだ。この日会場の近鉄百貨店阿倍野店に集まったのは、閩西在住の外国人25人。同展に参加している海外の書家による揮毫などを見学したあと、大きな紙に寄せ書き。思いの漢字などを書いた作品を広げ、みんなで記念撮影した。写真。



色とりどりの晴れ着が目立った学位記授与式

卒業おめでとう。東日本大震災では、地震と津波により多くの命が奪われ、深刻な原発事故を引き起こして、日本の国土と社会は打ちのめされました。未曾有の大惨事に立ち向かい、復興に向けた努力が今も続いています。復興を成し遂げる道には、至る所に大きな壁が待ち受けています。それは、卒業の日を迎え、社会へと一歩を踏み出すみなさんの立場に似ています。みなさんの前には必ず壁が立ちふさがります。ひるまずに壁を乗り越えていく一人ひとりの力を合わせれば、社会全体が必ず前へと歩みを進めるのです。



大学院・大学
谷本 義高学長

自立して学ぶ力を確実に身に付けましたか。生涯を通じて実践すれば、常に前進を続けることができます。社会に出たら、自ら仕事をこなしていかなければなりません。与えられた持ち分を処理するだけでなく、自ら学ぶ力を応用することによって、仕事の質を高めることができます。そして、60歳、70歳になって学び続けていければ、人生の質を大いに高めることができるでしょう。そのためには、人生を通じて目標を持ち続けることです。学生生活でも、海外留学、就職活動、卒業という風に、折々の目標があったはずですから。みなさんは努力を重ねて、ひとつひとつ成し遂げてきました。問題は、一つ達成したら、今度はもっとレベルが上の目標に向かって歩み続けなければなりません。この繰り返しによって、人間力が磨かれ、人生が豊かになるのです。

つひとつ成し遂げてきました。問題は、一つ達成したら、今度はもっとレベルが上の目標に向かって歩み続けなければなりません。この繰り返しによって、人間力が磨かれ、人生が豊かになるのです。もう一つ申し上げたいのは、「大学習ブランド」の打破です。職場で、出身大学の名前は何の役にも立ちません。日々こつこつと努力を積み重ねて壁を乗り越えて、人間としてのブランド力を身に付け、周囲に信頼される人材に成長するよう願っています。

2012年度 学長式辞
学位記授与式

「卒業おめでとう。みなさんが入学された年に東日本大震災が起き、丸2年になります。いまだ被災地の復興が遅々として進まない状況には心痛む思いです。この2年間、みなさんはこつこつ、関西外大で勉学に励み、海外へ出掛け、クラブ活動に打ち込むなど、思い出がいっぱいの、すてきな青春を過ごされました。なかでも、昨年は日本が大いに輝いた年でもありました。ひとつはロンドン五輪での日本勢の活躍であり、もうひとつは再生医療や難病治療の切り札であるiPS細胞の作成に世界で初めて成功した山中伸弥・京都大学教授のノーベル賞受賞です。大震災の被災地にとりましても、あすへの元氣と勇氣、夢と希望を届けてくれるビッグな出来事となったはずですよ。



短期大学部
谷本 榮子学長

「卒業おめでとう。みなさんが入学された年に東日本大震災が起き、丸2年になります。いまだ被災地の復興が遅々として進まない状況には心痛む思いです。この2年間、みなさんはこつこつ、関西外大で勉学に励み、海外へ出掛け、クラブ活動に打ち込むなど、思い出がいっぱいの、すてきな青春を過ごされました。なかでも、昨年は日本が大いに輝いた年でもありました。ひとつはロンドン五輪での日本勢の活躍であり、もうひとつは再生医療や難病治療の切り札であるiPS細胞の作成に世界で初めて成功した山中伸弥・京都大学教授のノーベル賞受賞です。大震災の被災地にとりましても、あすへの元氣と勇氣、夢と希望を届けてくれるビッグな出来事となったはずですよ。

「卒業おめでとう。みなさんが入学された年に東日本大震災が起き、丸2年になります。いまだ被災地の復興が遅々として進まない状況には心痛む思いです。この2年間、みなさんはこつこつ、関西外大で勉学に励み、海外へ出掛け、クラブ活動に打ち込むなど、思い出がいっぱいの、すてきな青春を過ごされました。なかでも、昨年は日本が大いに輝いた年でもありました。ひとつはロンドン五輪での日本勢の活躍であり、もうひとつは再生医療や難病治療の切り札であるiPS細胞の作成に世界で初めて成功した山中伸弥・京都大学教授のノーベル賞受賞です。大震災の被災地にとりましても、あすへの元氣と勇氣、夢と希望を届けてくれるビッグな出来事となったはずですよ。

お世話になりました



谷本理事長に花束を贈る
中宮学生会代表の田中千尋さん

枚方は第一のふるさと



お祝いを述べる竹内脩・枚方市長



成績優秀賞を受け、笑顔で恩師に報告する卒業生

Snapshot Gallery

キャンパスの風景 卒業式

March, 2013



式が終わった後のパーティでは思い出話が尽きなかった



先輩を胸上げて祝福する
体育会の部員たち

学び舎に思い出あふれ

笑顔晴れやか 代表・総代のみなさん



大学院博士課程前期
赤嶺奈津子さん

外国語学部英米語学科
笠井美歩里さん

外国語学部スペイン語学科
横澤加純さん

国際言語学部
坂上統士くん

短期大学部
川瀬智子さん



友人たちとの別れを惜しむ卒業生で
混雑する講堂前

円形ステージの客席で卒業生を
ハイタッチで祝福するサークルの後輩たち



あちこちでこんなシーンが見られた



和服姿の先生と一緒にポーズを決めて

少林寺拳法部

伝統継続40年 連盟から表彰



主将を囲んで笑顔を見せる見せる部員たち

「今年は部員増やしたい」

中宮キャンパスの少林寺拳法部が発足から40年を迎え、少林寺拳法連盟から「継続表彰」を受けた。
表彰式は1月13日に香川県多度津町の連盟本部で行われ、昨秋に第40代主将に就任した船戸弘哉君(外国語学部英米語学科4年)と副将の平田昂大君(同)の2人が出席。船戸主将が表彰状を受け取り、新井庸弘・連盟会長から「引き継いできた伝統をこれからも守ってください」と激励を受けた。

同部は1973年に発足し、現在の部員は2年生5人、3年生2人、4年生7人の計14人。毎週月、水、木、土曜日に

練習を行っている。船戸主将は「武道は危険だというイメージを持つ人がいますが、少林寺拳法は護身術が基本です。新年度は部員を増やして活動を盛り上げたいので、活動を見に来て」と呼びかけている。

ICCがギャラリーに

中学校生徒美術展にぎわう

中宮キャンパスのインターナショナル・コミュニケーション・センター(ICC)で、2月21日から26日まで第31回校方市内公立中学校生徒美術展が開かれ、多くの市民や家族連れが訪れた。

例年、京阪校方市駅前で開催されていたが、今年は会場が確保できず、本学がスペースを提供。ICC1階の9室に、市内19中学校の生徒たちが今年度の美術の授業で作った絵画や木工細工、革工芸、木彫、粘土で作ったお面など、多彩な作品が並んだ。

東香里中の生徒が作った「サインボード」は、自分の部屋の「表札」として使うもので、粘土で作られた動植物の浮き彫りは、彩色や質感を工夫してリアルな仕上がり。美術展のパネルの表紙にも使われており、家族連れ

が熱心に見入っていた。

杉中3年の西元千夏さんは父親の大作さんと妹の遙香さんに森で拾ったドングリなどを入れるパッケージを見せ、「妹にあげるために作りました。1枚の紙から六角形のケースを作るのが難しく、クヌギの葉っぱなどの模様があま〜く見せられるように苦労しました」と説明していた。



留学生ら旧正月祝う

孔子学院が春節交歓会

本学孔子学院主催の春節交歓会「一起过大年(共に旧正月を祝おう)」が2月9日、学研都市キャンパスで開かれ、本学学生や中国からの留学生、教職員ら計約50人が参加した。学生らはセミナーハウスに宿泊、イベントや中国の食を楽しみながら、新しい年の始まりを共に祝った。写真。

交歓会を企画した国際言語学部2年の山下誠太君は「参加者に楽しんでもらえて良かった。来年はさらに盛り上げたい」と話した。2014年の春節交歓会は、1月30日から31日にかけて行う予定。

梅田で防犯啓発 学生4人が協力

女性に対する性犯罪の被害を防ごうと「防犯キャンパス2013」が3月14

日、大阪市の「阪急うめだ本店」9階の祝祭広場で行われ、ボランティアサークル「ヘルプ神戸ひまわり」の女子学生4人が出演。買い物客らに注意を呼び

2012年度学位記授与式 博士・卒業生代表 成績優秀者一覧

- ◆博士學位記授与
 - 【大学院外国語学研究所】博士課程後期修了生 砂原 由美、趙 嵐
 - ◆修士學位記授与
 - 【大学院外国語学研究所】博士課程前期修了生 代表・赤嶺 奈津子
 - ◆学位記授与
 - 【外国語学部英米語学科】卒業生総代・笠井 美歩里
 - 【外国語学部スペイン語学科】卒業生総代・横澤 加純
 - 【国際言語学部】国際言語コミュニケーション学科
 - 卒業生総代・坂上 統士
 - ◆短期大学士學位記授与
 - 【短期大学部英米語学科】卒業生総代・川瀬 智子
 - ◆成績優秀賞授与
 - 【外国語学部英米語学科】代表・木下 陽介
 - 中華人民共和国駐大阪総領事賞授与
 - 代表・河瀬 夏美
 - 川瀬 智子、杉野 千鶴
 - 滝川 晃子、辻 彩香
 - 福島あかね、古家 瑠海
 - 藪内 美里、湯川 真唯
 - 秘書士・全国大学実務教育協会会長賞授与
 - 岡田 美紅
 - ◆駐日スペイン大使賞授与
 - 代表・永田 健二
 - 横澤 加純
 - 駐日メキシコ大使賞授与
 - 代表・吉野 風人
 - 佐伯 里志
 - 【国際言語学部】国際言語コミュニケーション学科
 - 代表・村田 亮
 - 坂上 統士、上田 奈実
 - 北山 晶規、田邊亜優美
 - 寺園 夏美、三宅 要
 - 八木 梨奈
 - ◆博士學位記授与
 - 松下 美里、森井あすか
 - 安田 広美、山炭 美香
 - 【外国語学部スペイン語学科】
 - 代表・佐伯 里志
 - 横澤 加純、永田 健二
 - 吉野 風人



日本学生11人が交歓会を企画・運営。チーム対抗クイズ大会や、「福」や「春」といった文字を一人一画ずつ1形式で書き加える中国式の書初め体験を行った。年越し料理には、中国北方で一般的な火鍋と水餃子が参加者に振る舞われた。

午前0時になると「明けましておめでとう」「新年好」の言葉が飛び交った。中国からの留学生らは「故郷が恋しい気持ちはあるが、多くの人達と新年を迎えられてとても嬉しい」と海外で初

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。長いお休みが終わり、私も新しい学年が始まります。今年、全国の国公私立の外国語大学の先駆けとなる小学校教員養成のための「英語キャリア学部英語キャリア学科 小学校教員コース」が関西外大に創設され、全国各地から選ばれた約30人の情熱に燃えた俊秀が、中宮キャンパスの新しいインターナショナル・コミュニケーション・センター(ICC)に勢揃いします。

本学としても、世界中が注目する新しい出発であり、期待に添える小学校教員が巣立つ新しい関西外大の誕生でもあります。幸運に恵まれたみなさんに、心からの祝福と歓迎の言葉を贈り、ともに学べる幸運に感謝して、微力ながらみなさんのご期待に応えるべく、ベストを尽くしたいと考えています。私は昨年、最高齢の社会人として入学を許された老学生のひとりに過ぎませんが、来春、卒業を果たせたのちも、同窓会の先輩各位のご協力を仰いで、世界に誇れる関西外大に成長・発展するよう余力を捧げたいと考えていますので、よろしくお願い致します。(短期大学部英米語学科2年 84歳) ご意見は press@kansai-gaidai.ac.jp まで

最初に大阪府警府民安全対策課の池永公一管理官が「犯罪者は用意周到にスキをつけてくるので、注意をすれば危険度は下がります」と趣旨を説明。吹奏楽の演奏の後、府内の女子学生と吉本興業のタレント西川かの子さんが寸劇で危険な場面を再現。短期大学部1年嶋本紗也さんは、帰宅して家のドアを開ける場面を演じ、写真Ⅱ、「確かめよう 後ろの安全 振り向いてい つもどこでも 家の前でも」と防犯標語を紹介した。

Nakamiya Campus

中宮キャンパス



厚生北館 (コンビニや書店も)



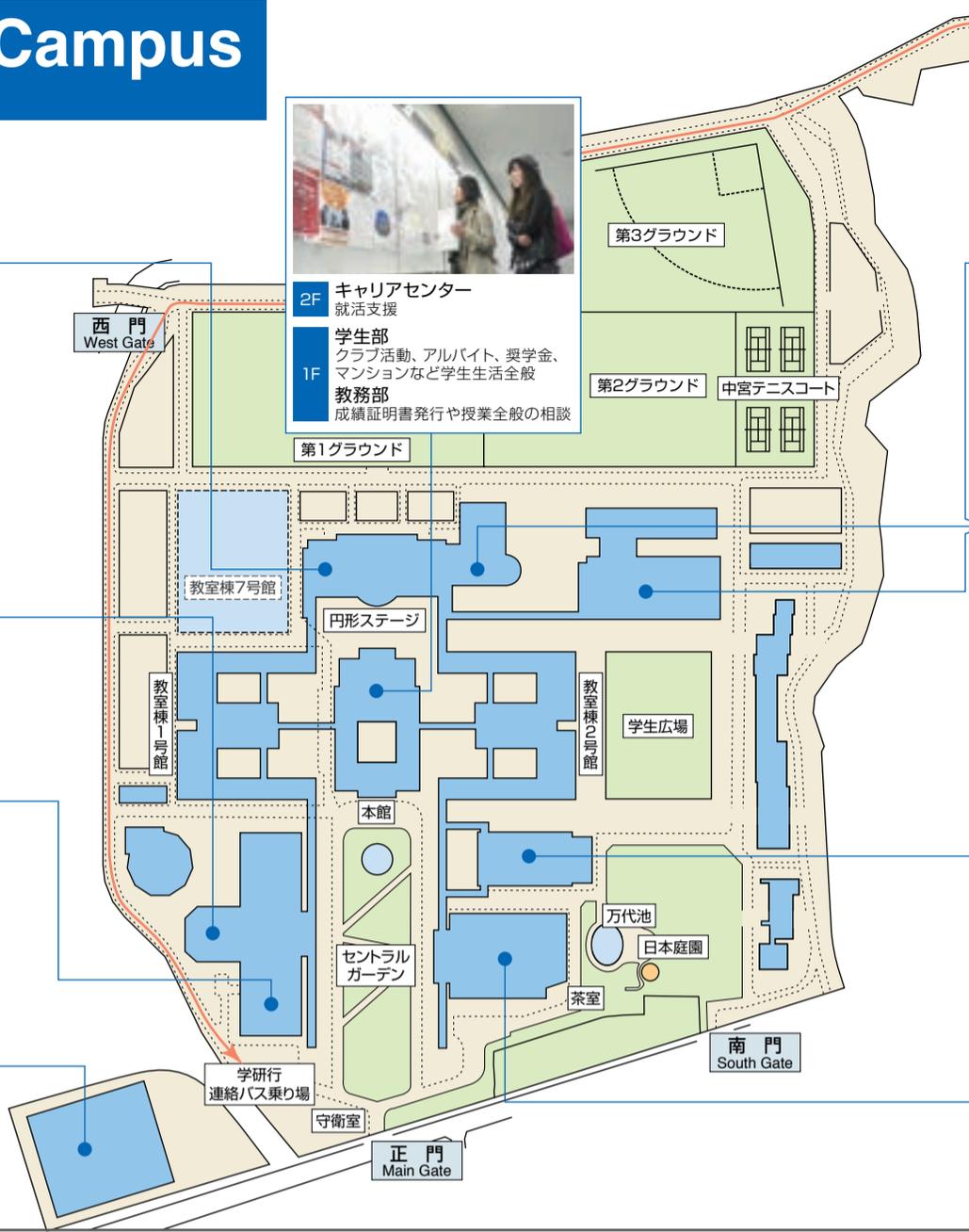
マルチメディアホール (演奏会も)



図書館学術情報センター (AVライブラリーも完備)



インターナショナル・コミュニケーション・センター (ICC)



中宮体育館



厚生北館食堂



国際交流センター (留学相談、留学生との交流)



谷本記念講堂

CAMPUS MAP



穂谷第2国際交流セミナーハウス



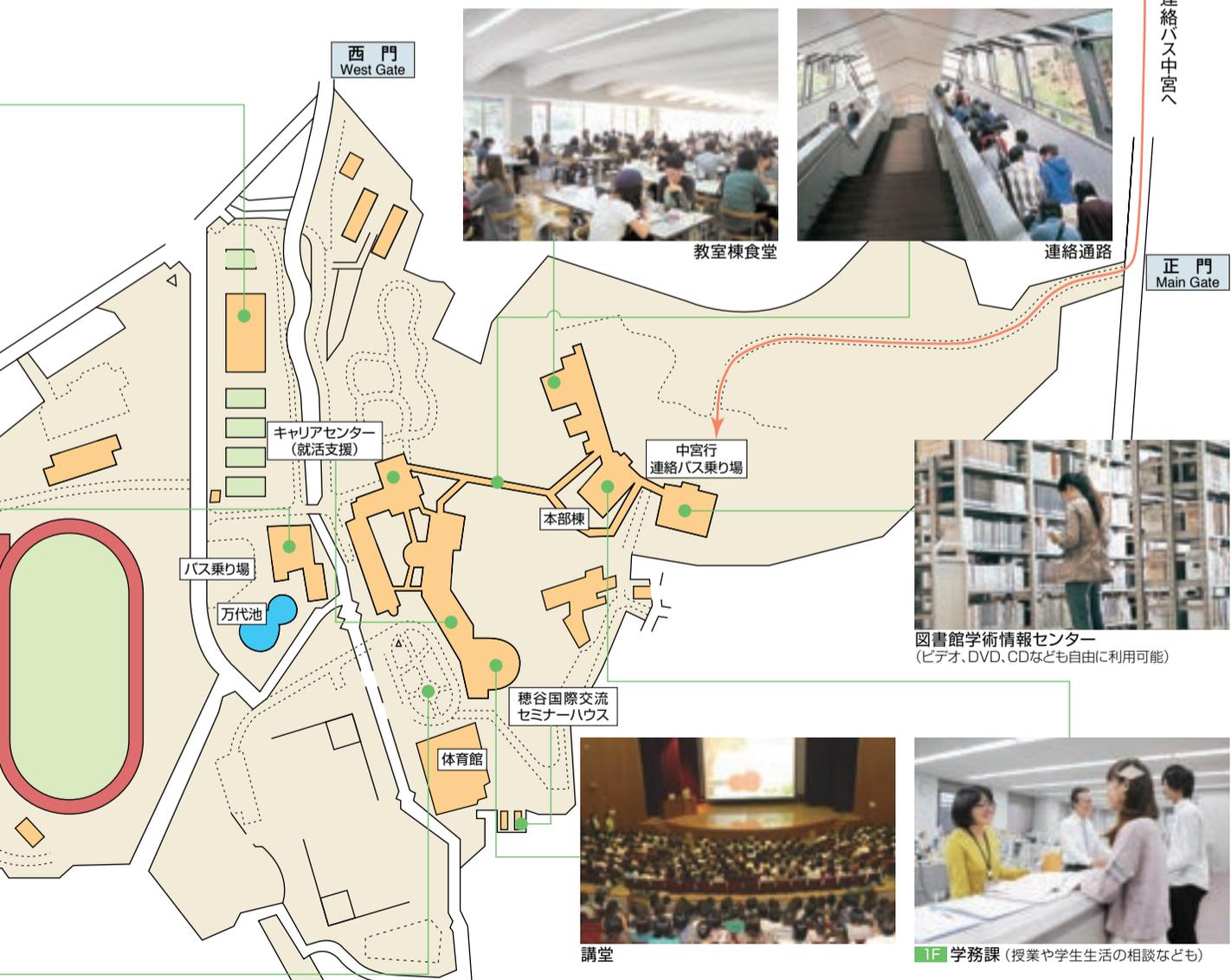
焼きたてパン



ゴルフ練習場



円形ステージ (野外コンサートも)



講堂



1F 学務課 (授業や学生生活の相談なども)

Gakkentoshi Campus

学研都市キャンパス

教員の新任と異動

4月1日付

キ 英語キャリア学部
外 外国語学部
国 国際言語学部
短 短期大学部
院 大学院
留 留学生別科
※科目は一部省略

任用

国際言語学部

新任

英語キャリア学部

転籍

英語キャリア学部

外国語学部

2月1日付 新任

教授

山梨 専任
正明

大庭 専任
幸男

外国語学部

Advanced, Intro

Advanced、英語学概論、英語文法論

非常勤講師

小林 専任
伸雄

黒田 専任
秀子

図画工作、図画工作科指導法

学校教育基礎論

准教授

黒田 専任
秀子

学校教育基礎論

非常勤講師

田邊 専任
久美子

Reading、英語翻訳演習、Cultural Studies、TOEFL

講師

金 専任
孝淑

国際関係論、国際開発論

講師

安田 専任
佳代

国際関係論、人間の安全保障、国際機構

准教授

北尾 専任
信夫

経営学、マーケティング、総合科目

准教授

八木 専任
克正

Intro、Advanced

講師

牧野 専任
松代

経済学、国際開発論、国際関係特別演習

講師

仁田 専任
義雄

Japanology、日本語学概論、言語研究特別演習

非常勤講師

岩田 専任
強

Area Studies (北アメリカ)

非常勤講師

A. Leon

CIE

非常勤講師

N. D. Lee

IES

非常勤講師

G. Lee

Integrated

非常勤講師

J. M. D. Andrea

Integrated

非常勤講師

E. Garcia de la Torre

CIE

講師

三浦 専任
あゆみ

資格英語、Advanced、Intro

非常勤講師

藤原 専任
久仁子

TOEIC

非常勤講師

野村 専任
明衣

スペイン語文法、スペイン語演習

非常勤講師

西村 専任
久美

TOEFL、TOEIC

非常勤講師

竹内 専任
一真

キャリア・デザイン

非常勤講師

河野 専任
尚子

民法

非常勤講師

尾辻 専任
まゆみ

通訳演習

非常勤講師

上野 専任
育子

TOEIC、資格英語

教授

魏 専任
大海

中国語会話、中国語演習、中国語発展研究

教授

中村 専任
俊弘

中国語基礎、中国語演習

国際言語学部

非常勤講師

M. P. Leticier B.

オラール

非常勤講師

J. Luis Blanco

オラール

非常勤講師

M. Torikawa

Integrated、Advanced

非常勤講師

丸 専任
朋子

国際関係研究、地域文化研究、言語研究

非常勤講師

J. M. Rogers

アドバンストイングリッシュ

非常勤講師

K. W. Patterson

アドバンストイングリッシュ

非常勤講師

A. Dansie

アドバンストイングリッシュ

非常勤講師

C. D. James

アドバンストイングリッシュ

非常勤講師

郝 専任
佳璐

中国語会話

非常勤講師

後藤 専任
リサ

TOEICスコアアップ、TOEFLスコアアップ、メディア英語基礎研究

講師

内田 専任
真弓

英語翻訳演習、TOEICスコアアップ、メディア英語基礎研究

教授

山元 専任
行博

生徒指導論、教職概論、教育制度概論、教職実践演習

教授

高橋 専任
克実

秘書学概論、秘書実務、K.G.C.

教授

有本 専任
昌剛

College English Grammar、TOEIC演習、Integrated English

短期大学部

非常勤講師

森岡 専任
高子

検定英語演習

非常勤講師

三戸 専任
秀樹

心理学

非常勤講師

崎濱 専任
秀行

教育心理学

非常勤講師

中西 専任
千佳子

英検演習

非常勤講師

田村 専任
美幸

ホスピタリティ

非常勤講師

榎本 専任
則子

エアライン・ビジネス

非常勤講師

川島 専任
理恵

Integrated English、Academic English

非常勤講師

森 専任
常人

社会学特別演習、社会学、K.G.C.

非常勤講師

小泉 専任
賢一郎

英検演習

教授

渡邊 専任
一郎

算数

教授

小寺 専任
正一

道德教育の理論と実践、教育哲学

教授

角野 専任
茂樹

教職概論

教授

落合 専任
清茂

理科

教授

岡澤 専任
潤次

教職概論、教職実践演習

英語キャリア学部

英語キャリア学部

講師

岩波 専任
由香里

国際関係論、平和政策論、国際機構論、政治学

教授

山口 専任
久和

中国語発展研究、中国語演習

国際言語学部

非常勤講師

A. Svrakov

LgD: Argument & Persuasion

非常勤講師

山本 専任
泰明

体育

非常勤講師

森田 専任
健宏

教育心理学

非常勤講師

J. Jung

英語ビジネス・コミュニケーション、英語ビジネス・プレゼンテーション

教授

藤原 専任
一秀

音楽、音楽科指導法、音楽実践演習

講師

須川 専任
亜紀子

Advanced、Cultural Studies、Japanology

講師

坂下 専任
史子

Cultural History (北アメリカ)、アメリカ入門

講師

松原 専任
陽子

Intro、Cultural History (北アメリカ)、アメリカ入門

外国語学部

英語キャリア学部

講師

村上 専任
明子

国語

英語キャリア学部

非常勤講師

具 専任
本媛

マンガ作画実技

留学生別科

2月1日付 新任

講師

大谷 専任
泰斗

国際マーケティング論、国際経営論、アカデミックスキルズ

講師

長友 専任
俊一郎

メディア英語基礎研究、英語コミュニケーション研究

講師

片山 専任
慶隆

国際関係論、国際政治学、政治学、アカデミックスキルズ

国際言語学部

- 英語キャリア学部
- LgD=Language Development
- 外国語学部
- Intro=Introduction to Academic English
- Integrated English Skills=Integrated
- Advanced=Advanced Reading
- IES=IESプログラム
- CIE=CIEプログラム
- エス・ニール・オラール=オラール
- TOEFL=試験英語(TOEFL)
- TOEIC=試験英語(TOEIC)
- 国際言語学部
- アドバンスト=アドバンストイングリッシュ
- 短期大学部
- K.G.C.=K.G.C.ベークス

学習支援センター開設

英語力の向上などに悩みを抱える学生を支援するため、4月から中宮、学研都市両キャンパスに「学習支援センター」が開設された。「英語力を高める方法がわからない」「大学での学習に不安がある」といった課題を持った学生にマンツーマンでアドバイスし、自立して学び続ける力を身に付けてもらうという狙い。大学、短期大学部にかかわらず英語運用能力の不足に悩む学生や大学での学びに不安を感じている新入生を組織的、継続的にサポートする。

4月5日相談開始

中宮はインターナショナル・コミュニケーション・センター（ICC）2階セブナイ・スポット、学研は本部棟2階講師控え室横で、4月5日から相談業務が始まる。3年次編入学をめざす短大生、教職課程履修者など、短期間で集中的に英語力を身に付けたいと考える学生を対象に、夏期、春期の長期休暇中も開設する。

当。中宮は2～3人、学研は1人が常に待機し、相談にあたる。指導担当者は次のみなさん。（敬称略）

中宮キャンパス 小泉賢一郎▽千木良孝志▽倉澤孝之▽関省子▽原園京子

中宮キャンパス



小泉 賢一郎



千木 良孝志



倉澤 孝之



関 省子



原園 京子



井原 貴美代



小泉 賢一郎

学研都市キャンパス

学研都市キャンパス 小泉賢一郎▽辻英子

FDフォーラムから実現

1月8日のFD授業実践研究フォーラムの記念講演で、遠山絃司・元神奈川工科大学教授が同大学の「基礎教育支援センター」を紹介した。同大学では、「授業をつまらなく感じる」学生と、「学生の学習意欲が低い」と受け止める教員のギャップを解消するため、チューターとして高校教員経験者を配置した同センターを約10年前に開設。遠山氏

築いた伝統を新学部へ

新国際言語学部長が抱負

4月1日付で国際言語学部長に新たに就任する江平英一教授が抱負を語った。



江平 英一教授

「国際言語学部」は1996年4月の開設以来、本学の建学の理念（国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材の育成）と「公正な世界観に基づき、時代と

社会の要請に応じていく実学」を具現化し、各分野で活躍する国際人を多数輩出してきました。しかし急速に進む社会経済の国際化、グローバル化は、本学に対し新たな変革を求めています。「国際言語学部」は2014年度から募集を停止し、新たに「英語国際学部」(構想中)として再スタ

ートを切ります。新学部では、英語運用能力をベースとした国際的なコミュニケーション能力を身に付け、3つの国際力（異文化理解力、国際理解力、グローバル・キャリア基礎力）を備えた人材の育成をめざします。

時代の要請を受けての改組転換ですが、「国際言語学部」の実績があったからこそ話です。穂谷学舎を愛おしく想う心によって結ばれた学生、教職員が共に築きあげてきた文化、伝統が基盤となり、目標を定め、自己研鑽できる学生たち、まさに有為な人材を育て、世に送り出してきました。このことは卒業生、在校生の皆さんには理解していただけるはず。

今年4月から、「穂谷学舎」は「学研都市キャンパス」に名称変更されました。そして来年4月からは、この空間で「国際言語学部」生と「英語国際学部」生が共に学んでいくこととなります。どのような新しいキャンパス文化が生み出されていくのか、楽しみです。

は「勉強ができないのでやめるといいう学生がほとんどいなくなり、退学率が大きく減った」と話した。これに着目した大学FD委員長の澤田治美教授、教

2013年度クラブ部長・チューター

中宮キャンパス

職教育センター所長の網倉尚武教授らが同大学で運用状況を視察。種々の効果が目に見えることから、本学でも同種機関の設置を検討していた。

上競技 山本泰明▽ワンダーフォーゲル 山梨正明
【文化会】ギター 柴田靖▽軽音楽 伊藤理英▽混声合唱団 杉本裕之▽箏曲 和佐敦子▽フォークソング 塩地弘和▽マンドリン 林美智代▽JAZZ研究会 草野千秋▽映画研究 北尾信夫▽演劇 中谷英明▽華道 阿部奈南▽競技ダンス 前田隆司▽茶道 坂下史子▽写真 平田一郎▽書道 山崎のぞみ▽美術 市原麻衣子▽フラメンコ 村下訓▽落語笑会 大庭幸男▽英語研究会 浅田忠久▽スペイン語会話 DJ Martino▽中国語研究 菊池繁夫▽通訳ガイドクラブ 村育美、Pon Bonard▽国際親善 下谷麻記▽新聞 橋本功、村上明子▽国際事情研究 井井井▽旅研究 足立津宏▽出版芸芸

2013年度教員役職者(4月1日付)

中宮キャンパス

大学院外国語学研究所長 澤田 治美
図書館学術情報センター所長 橋本 功
英米語学科長 町田 哲司
スペイン語学科長 辻井 宗明
外国語学部教務部長 井尻 直志
学生部長 丹下 和彦
英語キャリア学科長 岡田 伸夫
英語キャリア学科小学校教員コース長 小寺 正一
英語キャリア学部教務部長 松宮 新吾
国際交流部長 森川 長俊
キャリアセンター所長 波多野 進
FD委員会委員長 澤田 治美

短大部教務部長 谷本 和子
短大部学生部長 廣本 和司
短大部キャリアセンター所長 新木 稔
短大部FD委員会委員長 浅田 忠久
短大部人試ディレクター 井戸垣 隆
国際文化研究所長 田尻 陽一
人権教育思想研究所長 前田 隆司
教職教育センター所長 角野 茂樹
イペロアメリカ研究センター所長 林 美智代
情報セキュリティ委員会委員長 中谷 英明
個人情報保護委員会委員長 加堂 裕規
体育館長 浜田 久志

学研都市キャンパス

国際言語学部長 江平 英一
国際言語学部教務部長 神田 修悦
国際言語学部学生部長 松村 國隆
国際言語学部キャリアセンター所長 中野 誠
国際言語学部図書館学術情報センター所長 石崎 寛治
孔子学院連携委員会委員長 斬 衛衛

外国人教員会議担当ディレクター / IESディレクター 教授 リサ・R・ミラー
留学生別科長 教授 谷本 義高
留学生別科日本語主任 教授 鹿浦 佳子
留学生別科ディレクター 准教授 マーク S. トレイシー

第2回航空ガイダンス

2013年の第2回航空ガイダンスが2月13日、中宮キャンパスで行われ、航空関連5社の採用担当者が会社概要や採用方針などを説明。客室乗務員(CA)やグランドスタッフ(GS)など航空業界をめざす学生が熱心に聞き入った。



お客さまと共に
喜びを創れる人

ガイダンスには、ANAウイングス、ANAエアポートサービス、ANA大阪空港、全日本空輸(ANA)、日本航空(JAL)の5社が参加。本学卒業生5人も出席した。谷本記念講堂で各社担当者が自己紹介・写真①②を行ったあと、各教室に分かれ個別の会社説明を行った。各社とも1時間の説明会を3回ずつ行い、学生は3社の説明を受けることができる。なかには、同じ会社の説明を2回連続で受ける学生もおり、熱の入った説明会となった。

ANAウイングスのガイダンスでは、本学短大部2004年卒業で現役CAでもある久保まど香さんが説明。「運航は小型機が中心で、機材の制約があるなかで、いかにお客さまに満足していただけるかを常に考えています」と話し、乗務員の1カ月、1日の業務パターンを紹介。求める人物像として「早期にマネジメント力を身につけ、チャレンジ精神旺盛な人。他のセクションとの連携、チームワークが発揮できる人。お客さまと共に最高の喜びを創ることができる人」をあげた。



ANA大阪空港では、外国語学部09年卒業でGSの富岡さゆりさんと短大07年卒業の林裕香さんの2人のOGが参加③写真④⑤。実際のワークウェア着用で訪れた入社6年目のグランドサービス部の林さんは「滑走路に向かう飛行機を地上から手を振って見送り、お客さまからも窓越しに返事がきたときは本当にうれしい。入社して一番の思い出は、初めてプッシュバック(車両で飛行機を押し駐機場から移動させる作業)を任せられたとき。大きいパワーを持った車両なので、見た目より操作は

作り、航空業界をはじめ、他の業界の話も調べ、それぞれの記事に自分なりの意見を書いておく②多くの説明会に臨み、いろんな業界の話の聞くことで、なぜエアラインに行きたいのか確認することができた③常に笑顔を意識して、いつ、どこでも笑顔が出せる練習をした④と、この時期にするべき事柄を伝授した。

日本航空は、人事部所属で各地の大学やセミナーで説明を行っている現役CA2人が出席⑥写真⑦⑧。まず、航空ビジネスの特徴、旅客数の推移など現状を述べたあと、10年の経営破綻に至った経緯、更生計画の概要、破綻の原因など時間を費やして詳しく説明。一方で、改革後の営業利益の好転、今後の目標などが述べられた。ガイダンスを前に1号館のモックアップ(飛行機内の模型)を見学した2人は、「驚きました。大学にこんな施設(モックアップ)があるとは感動しました。鶴丸(JALのツルのマーク)を見たときは、思わず声をあげてしまいました」と感激していた。

あなたが採用担当なら あなたを採用したいか

エアライン直前対策セミナー

CA内定者ら就活体験談

航空関連業界の入社試験開始を目前に控えた2月13日、中宮キャンパス・マルチメディアホールで「エアライン業界直前対策セミナー」が開かれた。元全日本空輸(ANA)の客室乗務員でECCエアライン学院コーディネーターの加賀野井道子さんを講師に迎え、業界の採用状況、エントリーシート(E.S.)記入でのポイントなどの指導を受けた。業界をめざす学生約210人が聴講。模擬面接などに臨んだ。

「TOEICが900点の人が不合格になるし、500点でも合格する人もいます。要は、人事の視点で自分を見てほしい。あなたが、採用担当者なら、あなたを欲しいと思いますか」とし、E.Sの内容には、受験者の資質が問われていると語った。

このあと、男女6人の学生が前に進み出て、グループ面接の体験をした②写真③。加賀野井講師からまず、椅子の座り方で、「背もたれに背中を付けない」などのアドバイスを受けたあと、加賀野井講師からの質問に、学生一人ひとりが答えていた。模擬面接には内定者の松井さんも加わり、先輩としてのお手本を示していた。講師で、加賀野井講師は「声が小さい。滑舌がよくない。語尾が上がる」などと指摘し、最後に「私

を採用するとハッピーになりますよ」の意気込みで立ち向かってください」とエールを送った。



学内合同企業セミナー

273社・団体 学生7千人参加

2013年度の学内合同企業セミナーは1月28日からの7日間と、2月18日からの2日間の計9日間、中宮キャンパスで行われ、273の企業・団体が参加し、延べ約7000人の学生が各企業の会社説明を受けた。

就職を希望する学生を取り巻く環境は、全国的な就職率では2年連続で前年をわずかに上回ってはいるが、依然、厳しい状況には変わりが無い。一方で、セ

学内合同企業セミナー人気企業(上位10社)

- ① 阪急交通社
- ② 近畿日本ツーリスト
- ③ 伊藤園
- ④ 富士貿易
- ⑤ 資生堂
- ⑥ 名鉄観光サービス
- ⑦ 帝国ホテル大阪
- ⑧ ヒルトン大阪
- ⑨ ゆうちょ銀行
- ⑩ ロイヤルホテル

ミナー参加企業は毎年、増加傾向にあり、今年は前年比で約30社増。前々年比では約70社も増えている。このため、キャリアセンターでは、2日間の予備日を設けて対応した。

工具を輸入販売する会社では、創業社長自ら来学、学生に熱く語りかけていた。学生たちは製品やカタログ集を手に取りながら、社長の迫力ある説明に圧倒されていた。

学生の人気業種では①卸売業②製造業③宿泊・飲食業④運輸・郵便業⑤金融・保険業⑥の順。また、人気企業名のベスト10は別表のように、旅行業、ホテルとともに3社ずつ入っている。人気企業の教室前では、次の説明タイムまで廊下で待機する姿が見られた。

研究調査に“里帰り”

ラセガード法大
准教授(別科OB)

留学生別科でかつて学んだ経験があり、現在は法政大学経営学部准教授のジェームズ・ラセガードさん(写真右)が2月25日、高等教育の国際性をテーマにする自身の研究のため、別科に留学中の外国人学生に聞き取り調査を行った。これより先、母校の米ガスタバス・アドルフラス大学在学中に、本学から交換教授として同大学に赴任し、交流して来た足立幸宏・外国語学部教授と久しぶりの再会。足立教授がコーディネートする大学院リレー講座(ビジネスコミュニケーションコース)の講師として7月、教壇にも立つ。

ラセガード准教授はこの日、国際交流センターの応接室でジャスティン・ローチ君(米マーシャル大)やジャード・パートラム君(米イースタン・ミシガン大)と写真左から4人と面接。どんな学習をしているか、将来何をめざしているのかなどを質問。彼らの発言をしっかりと録音もした。

同准教授は、日本の高等教育の国際



性からみ、日本の大学がどのような戦略や企画で留学生を集めようとしているかを中心に調査を始めており、すでに昨年、東京の法政大と中央大ですませている。地域的な広がりを持たせるために、足立教授の支援で本学での調査が実現した。

「留学生たちがしっかりとした目標を持って学んでいることがわかった。彼らの中には再び日本に戻って、さらに学んだり、働いたりすることを決めた人もいた。今後さらに調査を広げて、研究論文をまとめた」としている。

恩師足立教授と再会 大学院リレー講義にも来訪

ラセガード准教授は1985～86年の1年間、交換留学生として本学の留学生別科に在籍。85～88年にガスタバス大に赴任していた足立教授(写真左)の日本語クラスの指導助手になり、一緒に日本語・日本文化研究紹介クラブ「東西会」を設立、ドイツ語のクラブとソフトボ



ールの対抗戦などさまざまな交流を重ねた。

足立教授の研究室で再会した二人は、准教授が自身の母とともに来日した時から約10年ぶりという。足立教授は、ラセガード准教授が大学卒業後10年間、日本の自動車会社に就職し、その後、名古屋大学で教育社会学の博士号を取るなど教育と研究

留学生別科(12～13年間実績) 525人を受け入れ

留学生別科の2013年春学期の授業が2月4日開講。受講生は33カ国・地域の164大学から328人。うち新規受け入れは189人。残りは秋学期から継続生となる。これにより別科が12～13年にかけての1年間に受け入れた留学生の数は525人(213大学)となった。

修了式は5月25日の予定。それまで日本語コースで学ぶほか、幅広い分野の講義を受ける。留学予備教育を履修している外大生と一緒に机を並べながら、さまざまな交流プログラムなどにも参加し、日本やアジアへの理解を深めていく。

年間525人の留学生の出身国別の内訳は、アメリカ306人(118大学)▽オーストラリア30人(10大学)▽カナダ25人(12大学)▽韓国17人(8大学)▽フランス15人(6大学)▽フィンランド15人(5大学)▽イギリス15人(4大学)▽スウェーデン14人(5大学)▽オランダ12人(5大学)などの順。

リユーカーズ

留学
準備
活動

外国語学部英米語学科3年

土居 楓さん

可能性を決めつけずに 外の世界へ飛び出そう

私は外大に入学すると決めた時から学位留学を視野に入れて様々なことに挑戦してきました。机に向かう勉強も大切ですが、それ以上にできるだけ外の世界に出て自分を試しながら、客観的に自分を見つめるよう心がけてきました。

昨年の夏休みを利用してベトナム南部の大都市ホーチミン市で2週間、ボランティア活動を行い、6カ国から来た計22人で共同生活をしました。最初は周りの英語力に圧倒され、なかなか思うように会話が弾みません。

このままでは来た意味がないと思い、掃除や食事の時は積極的に動くように努めました。すると周りも耳を傾けてくれたり、手伝ってくれたりして、自然と人が集まるようになり、会話を楽しむ余裕が出てきました。

また、市内のクィヤング孤児院では英語を教えたり、学校の補修をしたり。子どもたちの笑顔に癒されながらも、彼らに立ちほだかる貧富の差という現実を知ると、身につまされました。私には何が



孤児院の子どもたちと遠足に出かけた動物園で遊ぶ土居さん(左端)

できるのか、この現実をどう変えていきたいのか。じっくりと考えることで自分を見つめ直すきっかけになりました。

ベトナムでの経験は、私に異文化理解の

大切さ、面白さ、そして自らの目で世界を感じる事がどれほど肝要かを気づかせてくれました。外に出て初めて自分という個を認識でき、かつ視野を広げることで可能性もおのずから広がってくると思います。

一度しかない大学生活、自分で自分の可能性を決めつけずに、広い世界にどんどん飛び出していきたい。

2013年度留学プログラム

期間	プログラム	派遣時期	国・地域	申込期間	TOEFL基準		有効TOEFL		
					最低受験回数	平均点			
3年	大学・大学院学位留学*1	秋	アメリカ	11/18～11/21	3回	500点以上 (1回は550点以上)	2012/12/15～2013/9/28分まで		
	学位留学*1	秋	アメリカ・オーストラリア・カナダ・スウェーデン	4/22～5/1					
	中国学位留学	秋	中国	4/22～5/1	—	新HSK4～5級程度			
	2カ国留学*1	秋	北米・ヨーロッパ・アジア・アフリカ・中東	11/18～11/21	3回	500点以上 (1回は550点以上)	2012/12/15～2013/9/28分まで		
	ビジネス+中国語*1	秋	中国・香港						
	中国語+韓国語*1	秋	韓国・中国						
	フランス語圏2カ年	秋	フランス・カナダ						
ドイツ語圏2カ年	秋	ドイツ・オーストリア	9/24～9/27	—	—				
スペイン語圏2カ年	秋	メキシコ	9/24～9/27	—	—				
2年	交換・推薦留学	春	オセアニア・北米・ヨーロッパ・アジア・アフリカ	5/20～5/23	3回	500点程度	2012/11/24～2013/5/25分まで		
			アルゼンチン・ブラジル・チリ・エクアドル	9/23～10/1				—	—
			中国	9/23～10/1				—	—
		秋	北米・ヨーロッパ・アジア・アフリカ・中東	9/24～9/27	3回	500点程度	2012/12/15～2013/9/28分まで		
			スペイン・メキシコ・ポルトガル・エクアドル・ドミニカ共和国	11/18～11/21				—	—
			フランス・カナダ	11/18～11/21				—	—
13年秋	中国・台湾	4/22～5/1	—	—					
1年	英語/レギュラー	春	アメリカ・オーストラリア	5/20～5/23	2回	490点程度	2012/11/24～2013/5/25分まで		
		秋	アメリカ	9/24～9/27			2012/12/15～2013/9/28分まで		
	語学留学	春	韓国・イタリア	7/8～7/11	—	—			
		秋	ベトナム・ロシア	11/18～11/21	—	—			
	英語留学	春	オーストラリア・カナダ	7/8～7/11	2回	450点程度	2012/11/24～2013/7/6分まで		
		秋	アメリカ	11/18～11/21					
認定*2(私費)留学	春	各自選定	各自選定	11/30まで	—	—			
	13年秋	各自選定	各自選定	4/30まで	—	—			
4-5週間	夏期語学研修	カナダ・ニュージーランド	カナダ・ニュージーランド	4/15～4/19	1回以上受験	2012/11/24～2013/4/20分まで			
		中国	中国	4/22～5/7	—	—			
		イギリス(2週間)	イギリス(2週間)	5/1～5/8	—	—			
10-20週間	秋学期語学留学*3	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・ドイツ・フランス・スペイン	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・ドイツ・フランス・スペイン	5/7～5/10	1回以上受験(英語圏のみ)	2012/11/24～2013/5/11分まで			
		中国	中国	5/8～5/14	—	—			
5週間	春期語学研修	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・スペイン	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・スペイン	10/8～10/11	1回以上受験(英語圏のみ)	2012/12/15～2013/9/28分まで			
		中国	中国	10/1～10/8	—	—			
10-20週間	春学期語学留学	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド	10/8～10/11	1回以上受験	2012/12/15～2013/9/28分まで			
		中国	中国	10/1～10/7	—	—			

*1 秋派遣 申込資格があるのは、交換・推薦留学秋派遣(英語での授業受講国)の選考試験の合格者のみ。プログラムによっては、申込時または派遣時にTOEFL550点以上を取得していることが条件となるものがある。詳細は、2013-14年度版「留学の手引き」やGAIDAI Portalに公開される募集要項を参照。

*2 2014年度申込時より認定留学制度は私費留学制度へ変更となります。

*3 2015年度申込時より、外国語学部生・国際言語学部生秋学期語学留学(英語圏)授業料免除プログラムが、実費の秋学期語学留学へと変更となります。

Global Outreach

芽ちからもバトンタッチ

このイベントには芽ちから1期生のうちの5人(土谷彰宏、渡辺涼介、加登愛、日下部郁恵、尾上舞のみなさん)が応援に入り、プログラムの節目節目で的確な案内や助言を行い、2期生をバックアップした。



腕ずもうを応援する芽ちから新メンバーの5人(机前右から)

芦谷和世さん、中村美瑛さん、矢口絢香さん、山下茜さん(いずれも外国語学部英米語学科1年)もしっかりと進行に努めた。新メンバーたちは「参加者がよく盛り上がりしてくれたし、先輩メンバーが心強かった。これから頑張っていく」と話していた。



留学生別科の春学期に合わせて、スポーツやゲームを通して留学生と交流する運動会イベント「Hot Winter 2013～寒い寒いのとんで行け!」が2月16日、中宮キャンパスで開かれた。昨秋から継続して学ぶ人を含めて留学生30人、外大生70人の計約100人が一緒にあって喚声をあげた。このイベントで学生による企画グループ「芽ちからプロジェクト」の新メンバー5人がデビュー。第1期メンバーの手助けを受けながらプログラムを運営した。

開会式は午前10時、学生広場で行われた。この時の気温はわずか2・3度。企画した芽ちから2期生を代表して藤井大誠君(外国語学部英米語学科1年)が「きょう1日、大いに楽しんでください」とあいさつ。ラジオ体操で体を十分にほぐしたあと、青、緑、赤、ピンク、黄の5組に分かれて、競技に臨んだ。



午前中は風も冷たく、断続的に降る粉雪がおられるように舞う文字通りの“真冬の運動会”になった。それでも

参加者たちは懸命で、二人三脚では、各チーム5ペアが出場。約50mのコースの途中に置かれた赤いコーンを1回ターンして進みながらリレーし、早さを競った。初めてとは思えないほど息を合わせて、軽やかにターンするペア=写真=がいる一方で、足首を結ぶリボンが途中でほどけて「なんでやねん」と大阪弁で嘆く留学生もいた。

さらに「しっぽとり」や「ドッジボール」では、学生広場で機敏に動き回った。

午後は国際交流センターラウンジに移して再開。「障害物リレー」や「だるまさんが転んだ」、「腕相撲」に盛り上がった。また1m四方のスペースに何人が収まるかを競う「ギネス」では、男子学生が女子学生を肩車したり、背負ったりしてハッスルしていた。体を寄せ合いながら15人も入ったチームが第1位となった。

最後にそれぞれのチーム得点が一斉に披露されると、大きな歓声とため息が混ざり合った。随所にハッスルプレーを見せてMVPに選ばれたウリ・グイノヴァート・ペデスコル君(スペイン・バルセロナ自治大学)は表彰状を手に「この賞が取れたのはみんなが支えてくれたおかげ。小さくちぎってみんなと分け合いたい」とジョークを飛ばしながら喜んだ。

留学生 熱い冬の運動会

Hello! 海外からの@メール

シンガポール発

アジアの中心で実践的スキルを学ぶ

外国語学部英米語学科4年 片山 阿斗夢君
(交換留学・シンガポール南洋理工大学)

東南アジアの中で生活水準が高いシンガポールは、教育レベルも上で、小学校からクラス分け、優秀な生徒のみ高次の教育を受けられることになっています。そのため、現地の大学生は勉強熱心な人が多い。また地理的に東南アジアの中心に位置しているとあり、生活様式や宗教が異なるさまざまな人々が暮らしています。

そういう環境の中、大学ではマーケティング、アカウントティングなどのビジネス学を履修しています。授業は主にプレゼンテーションやディスカッション形式で、ソーシャルネットワークの公式ページや商品のプロモーションビデオを制作、実際に商品開発をして発表をしました。毎日、プレゼンテーションのための打ち合わせと大量のリーディングで授業についていくのは必死ですが、関西外大とは異なる実践的なスキルを修得しています。

授業以外でも、週に1回、現地学生に「Japanese Village」という日本に関することを教える活動をしています。たくさんの学生に来てもらおうと公式ウェブサイトを立ち上げ、イベントを開催。毎回、どういう風に教えるか試行錯誤しながら盛り上げを図っています。これからの進路のためにも、今ある留学生活をもっと充実させたいと思います。

イベント用のマスクを付けて企画した仲間と並ぶ片山君(左から4人目)

100人が競演



各チームの得点を掲げ、全員笑顔でフィナーレ



「ラジオde留学」9日放送開始

キャンパスでの昼休み、ラジオで留学をもっと身近に感じて——4月9日から毎週火曜日午後零時30分から新企画「ラジオde留学」(放送時間30分)が中宮キャンパスで始まる。

本学のFBS放送局(守山明梨局長)の協力支援で、留学経験者が体験談を披露したり、対談したりするほか、キャンパスで行われる国際交流イベントや勉強会を案内する。音楽や最新ニュースも流し、円形ステージで昼食をとりながら気軽に留学情報が得られる番組にする。

第1回(9日)はアメリカに交換留学した江指早紀さん(今年3月卒業)が「授業での苦勞」をテーマにまとめた現地での様子を、FBS局員が15分間にわたり朗読する。

定時番組となるために、FBSとの事前の打ち合わせもリハーサルとして収録した音声を聞きながら入念に行われた=写真=。毎回朗読だけではなく、体験者の肉声で留学の様子が伝えられたら、リアル感が鮮明になるとして、対談も折り込むことになった。



特別プログラム・国際交流プログラム

プログラム	申込期間
留学生別科共同開講科目(秋学期)*1	5/27～6/5
留学準備コース(中宮生のみ)(秋学期)	6/3～6/14
ビジネスデビュープログラム(秋学期)	6/3～6/14
ビジネスデビュープログラム(春学期)	11/4～11/15
日本語インターンシップ	11/4～11/8
国際交流セミナーハウス・RA プログラム(秋学期)*2	6/24～6/27
国際交流セミナーハウス・RA プログラム(春学期)*2	2014/1/6～1/8
国際交流セミナーハウスムートプログラム*2	6/24～6/27
交流プログラム*3(秋学期)	5/13～5/16
交流プログラム*3(春学期)	9/23～9/26

申込期間は変更になる可能性もあるので、関係部署掲示板を確認してください。

*1 申込先は中宮・教務部・学研都市・学務課

*2 申込前に行われる申込前オリエンテーション参加必須

*3 スピーキングパートナー、エクスペリエンスジャパン、ホームビジットプログラム

申し込み後の交流セミナー参加必須

▽4月16日 稲口由紀乃(カナダ推薦留学)「留学して気付いたカナダの魅力」
▽23日 留学生との対談▽30日 和田博司(アメリカ留学)「努力してつ

今後の「ラジオde留学」放送予定(出演者とテーマ、敬称略)

かむ学位留学▽5月7日 阪本優子(アメリカ英語/レギュラー)「編入からの留学」▽14日 富田純一(フィンランド交換留学)「フィンランドの魅力」

教員と学生がともに作る授業



FDシンポ

第1部は神田修悦・国際言語学教授が司会を務め、大学FD委員長の澤田治美・外国語学部教授が開会の言葉を述べた後、谷本義高・大文学部長が「授業を通じて自ら考え、判断できる力をいかに育てていくか。これは、

本学全体の今後の課題でもあります。このシンポが気づきのヒントにつながり、授業を変えようという試みにつながれば幸いです」とあいさつした。基調講演で、木野・立命館大学教授は「教員と学生の双方型授業について、教員と学生がともに作る学びの場であり、



木野・立命大教授が基調講演

当地2教員が関連性を発表

主体的、能動的な学生の参加を促す授業でもある。その第一歩はコミュニケーションの活性化で、様々な手法がある」と話し、教室外でのディスカッションや授業へのダイアログの導入などを紹介。「学生自身に運営させるグループ研究・発表も盛り上がる」と述べた。また、「学生とともに進めるFD」として、立命館大学が「ピア・エデュケーション」として取り入れた学生FD活動にふれ、「他大学の学生交流として、2009年から学生FDサミットを開催している。その活動を通じた学生の成長はめざましい」と語った。

第2部では、波多野教授が「授業『Japanology』における経験と課題」について発表。この授業は、新渡戸稲造の「Bushido」をテキストに用い、調べ学習、プレゼンテーション、ディスカッションを重視したアクティブ・ラーニング実践も目的の一つにした。グループディスカッションやプレゼンについては、「ひとまずは『経験させた』というレベル。また、プレゼンは項目を設けて評価し、学生の評価も求めた。しかし、ディ

モダリティWS

第5回FDシンポジウムが2月4日、中宮・多目的ルームで開かれ、教員ら約70人が参加したII写真⑤。今回のテーマは「自ら考え、判断し、表現する力の育成をめざして」。第1部は立命館大学共通教育推進機構・教養教育副センター長の木野茂・同大学教授が「授業とFDの二つのパラダイム転換をめざして」学生とともに作る授業、学生とともに進めるFDの演題で基調講演II写真⑥。第2部は波多野進・外国語学部教授と村上明子・国際言語学部教授による提言・事例研究が行われた。



子教授をはじめ科研メンバー全員の研究も報告され、モダリティと因果性、感嘆性、可能性、条件性、尺度性、直示性などに関して活発な意見交換が英語で行われた。

ワークショップ後、招聘の先生方から、「温かいおもてなしに感謝します」、「中味の濃い充実した議論ができました」というお言葉をいただいた。今後このような雰囲気の研究会であることをお願いしつつ、次回8月のワークショップ開催を楽しみにしたい。

(国際言語学部准教授 長友俊一郎)

英語とスウェーデン語を分析

科研プログラム(基盤研究B「モダリティに関する意味論的・語用論的研究」)の研究活動の一つである「科学研究費補助金による国際モダリティワークショップ」が3月15、16両日、中宮・多目的ルームで開催された。

4回目となる今回は、世界第一線の研究者であるKan Ajmer(名誉教授)とLiam Lam(准教授)とスウェーデン・ルンド大学)をお迎えした。Ajmer(名誉教授)とLam(准教授)は、英語とスウェーデン語の「モダリティ」(「話し手の心的態度」を表すmustやmayeなどの表現をコーパス言語学の見地から分析され、Liam准教

授は、日本語、英語、スウェーデン語の「現在完了」とモダリティとの関連性に関して実証的に論じられたII写真⑦。

外国語学部の澤田治美教授、和佐敦

スカッションの評価ができなかった」と話した。アクティブ・ラーニングについては、▽学生の関心が多様化している中で、一つの授業だけで目的を達成させるのは難しい▽高校教育の多様化を前提にすると、高度産業社会にふさわしい教養を再構築する必要がある▽目的達成のために全体的な仕掛けが必要だ――という課題が残ったことを紹介した。

村上教授の発表テーマは「変質する大学教育と批判的理性の育成」。知識基盤社会の高等教育などを論じた後、「日本語表現論」で、敬語を取り上げた授業内容について語った。これは、「若者が敬語を身に付けるにはどうしたらいいか」という問題解決型テーマを設定して、グループ学習やディスカッションを中心に講義を進めたもので、協同学習の方法の一つ「ジグソー法」を活用した。敬語学習を「敬語とは何か」「尊敬語」「謙譲語」「丁寧語・美化語」「バイト敬語」に5分割。テーマに合った教材の読解やディスカッションなどを通して、不明な点、あいまいな点をなくして、理解を進めた。村上教授は「アルバイト先での敬語体験などを語らせることにより、教室で学ぶ知識は世の中で通用していることのごく一部だということを知る機会にもなったようだ」と話した。

ハイネ博士招き講演会

関西外国語大学国際文化研究所は4月12日、無料公開講座「ステイヴ・ハイネ博士講演会『日本の心と北米の心』文化心理学の視点」を、午後5時から中宮キャンパスICCホールで開催する。講演は英語。日本語通訳(抄訳)がつく。

参加には4月10日(水)までに、事前申し込みが必要。一般は原則メールで申し込み。電話も可。学生はメールで申し込み。

メール: kozai012@kansai-gaidai.ac.jp
電話: 072-805-2801

(本学秘書室)

大学院リレー講義日程

大学院が今年度中宮キャンパスで開く3つの特別研究リレー講義の日程が決まった。英語教育特別研究とラテアメリカ特別研究は秋から。

英語学特別研究「業界英語研究」リレー講義・ビジネスコミュニケーションコース(英語学専攻)は4月8日(月)午後4時40分から多目的ルームで始まる。外国語学部の足立幸宏教授がオリエンテーションを行う。原則として毎週月曜、一部は土曜に開く。計15回。幅広い分野の第一線で活躍する講師陣が登場するII日程は別表参照。

平成25年度 大学院・英語学特別研究「業界英語研究」リレー講義日程表
ビジネスコミュニケーションコース(英語学専攻)

開催日	テーマ 講師(所属・職位)
第1回 4月8日(月)	オリエンテーション 足立 幸宏(関西外国語学部教授)
第2回 4月15日(月)	How the foreign media the change of government and Japan's image Eric Johnston(ジャパンタイムズ大阪支社編集次長)
第3回 4月22日(月)	Leadership skills and self-actualization psychology 町田 哲司(関西外国語学部教授)
第4回 4月29日(月)	Leadership in business discourse 田中 宏昌(明星大人文部教授)
第5回 5月13日(月)	Working in airline industry 白石 裕史(アメリカン航空ビジネス・ディベロップメント・マネージャー)
第6回 5月20日(月)	未定 未定(JTB)
第7回 5月27日(月)	You-attitude in English business writing Yeonkwon Jung(関西外国語大学准教授)
第8回 6月1日(土)	20世紀フォックス映画での業務内容と業務遂行のための英語表現 根津 博一(新通20世紀フォックス映画宣伝室)
第9回 6月3日(月)	English: Your survival tool in the business jungle Kirk Anderson(橋本チエン)
第10回 6月10日(月)	仕事に役立つビジネス英語の学び方 西 知男(元日鉄住友インテック社長)
第11回 6月24日(月)	What does a hotel consierge do? 吉村 直行(リーガロイヤルホテル・チーフコンシェルジュ)
第12回 7月1日(月)	通訳案内士とは(What is a tour guide?) 河野 久美子(アイビー・インターナショナル通訳者 外国語アカデミー京都本校講師)
第13回 7月8日(月)	金融アナリストが見る、就活にも役立つ現在の国際金融経済の情勢 松本 康宏(金融アナリスト[関西外国語大学 卒業生])
第14回 7月13日(土)	Brief history of Japanese airline companies and airline English 大崎 康二(日本航空インターナショナル空港業務受託契約室課長)
第15回 7月22日(月)	Developing intercultural competence in a globalized world James Lassegard(法政大学経営学部准教授)

*場所はいずれも中宮・多目的ルーム。時間は月曜が16:40~18:10。土曜は13:30~15:00。日程・講師・教室等は都合により変更になる場合があります。

博士号授与

大学院学位記授与式の中で、博士号(言語文化)を取得した博士課程後期修了生の砂原由美さんと、趙嵐さんに谷本義高学長から博士号が授与された。2人の研究テーマや喜びの言葉を紹介する。

砂原 由美さん (2012年3月研究指導終了退学)

経歴

2007年3月、本学外国語学部スペイン語学科卒。同年4月、本学大学院博士課程前期(言語文化)、09年4月、同後期(言語文化)に各入学。12年4月から関西外国語大学外国語学部非常勤講師。

論題

Pedro Páramo o la crítica del logocentrismo: hacia una nueva interpretación de la obra 『ペドロ・パラモ』あるいはロゴス中心主義批判——新たな作品解釈に向けて



この論文は、メキシコの作家フアン・ルルフの小説『ペドロ・パラモ』(1955)に、多角的な視点から分析を加えた作品論である。同小説は証言性に重きを置くメキシコ革命小説から、斬新な手法を駆使した(新しい小説)へと、メキシコにおける小説の主流が転換していく重要な時期に出版され、メキシコだけでなく、60~70年代のラテンアメリカの作家たちに大きな影響を与えた。

論文は、多くの先行研究を踏まえた上で、ノースロップ・フライの原型批評、魔術的リアリズムの概念、中沢新一の対称性の論理、ジェラルド・ジュネットの物語論、エーリッヒ・ノイマンの深層心理学的神話解釈を援用しながら、先行の作品解釈を批判的に検証。『ペドロ・パラモ』が新たな時代の訪れを告げる希望をはらんでいるという解釈を提示し、人間中心主義、ひいてはロゴス中心主義の乗り越えが行われていることを論証した独自性が高く評価された。

砂原さんは「約8年を費やした努力が、博士論文という形で結実したことをとてもうれしく思います。ただ、再検討すべき点を挙げればきりがありません。今後も知的好奇心を絶やさず、知識の幅を広げることを忘れずに研究を続けたいと思います」と話している。

趙 嵐さん (博士課程後期)

経歴

2006年7月、大連外国語大学 日本語学院日本語学科卒。09年7月、同大学院博士課程前期(言語文化)卒。この間の07年9月から1年間、桜美林大学に交換留学。09年9月、関西外国語大学大学院博士課程後期(言語文化)入学。11年4月から関西外国語大学短大部非常勤講師。

論題

日中広告言葉に関する対照研究



日本と中国の広告言葉を、対照言語学、社会言語学、認知言語学の角度から音韻、語彙、文法、認知上の特徴を比較し、詳細な分析を行った。広告言葉に表される両国の美意識、価値観からライフスタイル、文化的心理などにおける共通点と相違点を分析し、両文化の違いと根源について考察した。

それによると、音韻の韻律とハーモニーの追求や、簡潔かつ感染力に富む文型と文法の採用では両国に共通する部分があった。一方で、中国の広告言葉は全体に抑揚があり、他動詞、使役動詞を用いる。韻律感が強く、きちんと整えた対句を多用する。

日本の広告言葉は、オノマトペ(擬音語・擬態語)を多用し、リズム感を強める。商品と直接関係しない自動詞を用いる。七五式、名詞止め、省略のような余情に富む構文をよく用いる。

中国人は中庸、調和、大局を意識するため、広告言葉は「大から小へ」「全体から部分へ」という思考様式を反映したのが多い。日本人は細部への気配りを重視するため「局部から全体」を見る様式を体現するなどとした研究は画期的、独創的で、有意義であると評価された。

趙さんは「この3年間は私にとって新しい人生を感じさせるかけがえのない貴重な時間でした。平坦ではありませんでしたが、同時に研究者としての充実感を積み重ねることができました。今後は研究に取り組み、一人前の講師になることを目指します」と語った。

ベストティーチャー賞にも教授

2012年度の関西外大ベストティーチャー賞は、英語キャリア学部のフランシス・リンゼイ教授、外国語学部の並松善秋教授、国際言語学部の戸毛敏美教授の3人に決まり、3月9日の学位記授与式の席上で表彰された。今年度で3回目。リンゼイ教授の受賞は、ネイティブ教員単独としては初。

同賞は本学の教員が対象で、教育・研究での業績、学生への指導、実践活動(FD活動)、GP取得、科研費取得、クラブ活動などの指導への貢献、学会や審議会の役員(委員)などで顕著な功績をあげた人が選ばれる。受賞理由は次の通り。

1999年に関西外大に着任。2006年から6年間、IESディレクターとしてIESプログラムを充実・発展させてきた。IESは本学独自の英語教育プログラムで、1、2年次の週8回の授業で「聞く、話す、読む、書く」の4技能をバランスよく修得するためのカリキュラム構築・改善に大きく貢献した。また、招聘教員による教育研究活動や招聘教員同士の自主的なFD活動をサポート

リンゼイ 教授

IESの構築 改善に貢献

1トし、招聘教員をまとめあげてきた。学生による「授業評価」も高い。リンゼイ教授の話「受賞は大変光栄ですが、皆様のおかげです。学生への指導も、IESの外国人教員取りまとめも、「協力」が最も重要でした。日本人学生や留学生も含め、皆が同じゴールを設定し、同じ情熱を持ってがんばりました。私はその手助けをしたに過ぎません」

並松 教授

教職研究に多くの実績

会での発表なども豊富で、この分野の著書・論文も多い。長年、全国英語授業研究会会長を務め、英語教育力の増進に尽力した。学生による「授業評価」



左からリンゼイ、並松、戸毛の各教授

康、誠実、目標ある継続、リラクセスの4つの心得を学生に伝えていきたい」

本学におけるFD活動のすべてに深く関わり、コーディネーターとして、充実・発展に大きく貢献している。FDの機関誌『高等教育研究論集』の編集に携わり、学外におけるFD研究会へも積極的に参加。さらに、『教職(英語)研究・実践集録』の編集に携わり、学会・研究

も高い。大阪府立高の学校協議会委員など社会的活動にも取り組む。並松教授の話「受賞は唐突に感じますが、大変ありがたい。毎年10月に教員試験にパスしたという連絡が何よりうれしい。今年度も6年挑戦して、念願叶えた人がいた。教師冥利だ。今後とも健

戸毛 教授

ビジネス中国語で活躍

日本ビジネス中国語学会や日本中国語学会などビジネス中国語の翻訳・通訳に関係する諸学会で精力的に活躍し、「中日・日中経貿辞典」(共著)など著書・論文が多い。学内外のシンポジウムにたびたび招聘され、講演・発表を行い、この分野での業績は顕著である。FD活動にも積極的に授業改善に真摯に取り組む。学生の「授業評価」も高い。中国語を学ぶ学生のために「関西外大・戸毛敏美奨学金」を設置するなど、永年にわたり中国語教育の推進に貢献してきた。戸毛教授の話「受賞は身に余る光栄です。外大に来て18年。近現代史を知らずに大学に入った学生たちに、一年のある日が日中でどんな意味を持つのかなどを地道に説明してきました。そのことなどで中国語を好きになっていった学生たちがいてくれたおかげです」

仕事で使えるスペイン語を 基礎講座開く

ビジネスの基礎知識とスペイン語をつなぐことを目的に「ビジネススペイン語の基礎」講座が2月4日、インターナショナル・コミュニケーション・センター(ICC)で開かれた。有限会社インタースペイン代表取締役で、グローバル経営大学院経



決まった4年生、就職活動中の3年生、意欲にあふれる1、2年生ら11人。今まで学んできたスペイン語がビジネスの場でどのように活用できるのか体験した。参加者からは、「私のプレゼンを先生が褒めてくださり、本当に嬉しくて、スペイン語をやっていて良かった。これからもっと頑張ろう!という気になった。」「外国語でアウトプットするためには、日本語での思考・分析・表現を大切にすることが必要とわかった」といった意見・感想が寄せられた。(外国語学部教授・和佐敦子)

新着本

『あたまたの地図帳： 地図上の発想トレーニング19題』

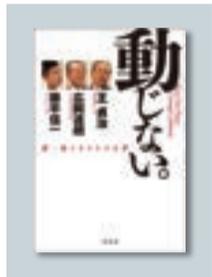
下東史明著、朝日出版社 所蔵:中宮図書館 3F



発想力を鍛えるために、著者がまず実行したトレーニングは、対象をじっと見続けること。立場、方角、ルーツ...というように視点を変えると、見慣れた地図にも発見があります。本書を通して、知っているつもり知識・情報から新しい価値を自分で見つけ出すための思考法を実践していきます。新年度を迎えて立場や環境が変化する中で、自分を見つめなおすのに役立つ1冊です。

『動じない。 超一流になる人の心得』

王貞治ほか著、幻冬舎 所蔵:中宮図書館 2F



元プロ野球の有名選手・監督である王貞治氏と広岡達朗氏、そして心身統一合気道会会長の藤平信一氏の3人の鼎談本です。「出来たというのは無意識に出来て初めて出来たといえる」、「力の使い方は、力の抜き方である」など、スポーツ選手だけでなく大学生の皆さんにも通じる考え方が、経験に基づいた言葉でたくさん語られています。

『マスクと日本人』

堀井光俊著、秀明出版会 所蔵:中宮図書館3F、穂谷図書館3F



近年、マスク姿の人がめずらしくなくなった日本。著者は日本人がマスクをつけるか、つけないかは文化と関係があるといえます。マスクは、はたして予防なのか、マナーなのか、それともお守りなのか? 日本人とマスクとの関係を歴史と調査を踏まえて論じています。

『はなちゃんのみそ汁』

安武信吾・千恵・はな著、文藝春秋 所蔵:穂谷図書館4F



余命わずかの母が、5歳の娘・はなちゃんに選んだもの。それは、「食べることは生きること」と、食事の大切さや料理方法を丁寧に教えています。小学3年生になったはなちゃんが、母の死にもめげずに、母からの教えを守り、明るく生きていく姿に涙します。この本を読んで、生きていくために大事なことは何なのかを気づいてほしいです。

新刊 本学教員の書いた本

『ひつじ意味論講座 第6巻 意味とコンテキスト』

澤田治美編著、ひつじ書房 / 3200円+税

『日本の外交 第1巻 外交史 戦前編』

片山慶隆ほか著、岩波書店 / 3800円+税

『植民地独立の起源 フランスのチュニジア・モロッコ政策』

池田亮著、法政大学出版局 / 5600円+税

『ガルシア・ロルカと三島由紀夫 20世紀 二つの伝説』

小阪知弘著、国書刊行会 / 4400円+税

本書はまた、アメリカ研究の絶好の入門書でもあります。自らを取り巻く現在の環境を、歴史的過去を振り返りながら分析する鋭い批評眼は、この自伝に教養書としての側面を与えています。アメリカの歴史や文化に関心のある読者にも、ぜひおすすすめしたい一冊です。

旬な人

外大このひと

2013ミス・ユニバース・ジャパン 大阪府代表に選ばれた

黒住 良恵さん

外国語学部英米語学科 2012年卒



日本大会終了後のVIPパーティーで、鳥取県代表の甲斐朝子さんと笑顔を見せる黒住さん(右)

「大阪府代表は、エントリー番号2番、黒住良恵さん」——歓声の中、舞台中央に立つて眩しいスポットライトを浴びた。光は真つ暗な会場を通る一本の道となり、その先に泣いている母が見えた。スピーチの言葉を用意していたのに「ただただ感謝です」と言っただけで涙が溢れてきた。

健康で美しい体作りに励んだかいあって日本大会前の2週間、代表42人と参加した研修で、体重、体脂肪、筋肉量全てが理想値になり、栄養学講師・細川モモさんにも高く評価された。そして迎えた今年3月4日の日本大会。一次審査で15人に選ばれたが、優勝は果たせなかった。それでも「限界まで挑戦し、志の高い人々に出会えたかけがえない経験でした」と振り返る。今後は、細過ぎる日本女性が健康で美しくなるサポートをしたいと、パーソナルトレーナーをめざすと語る。

「美」とは感謝すること。好きな言葉は「心。ぶれることなく真つ直ぐに生きたい」。美しさにたくましさも加わった23才は、さらなる挑戦を誓っている。

だった。「原さんのような強くて美しい女性になりたい」——その日からミス・ユニバースへの挑戦を始めた。178cmの長身を細くしようと、5か月で12キロ減量した。書類審査と一次オーディションに合格、11月27日の大阪大会出場を決めた。舞台ではパフォーマンスに意識を集中し、念願の代表の座を掴んだ。しかし、極端な食事制限と有酸素運動による自己流ダイエットで低体温症に悩まされていた。「筋トレで筋肉量を増やし、基礎代謝を上げることが大切。大会終了後、パーソナルトレーナーの山田太平さんに指摘された。4年前からの知り合いは、トレーニング指導に加え、整体やマッサージによるボディケアも行うパーソナルサポーターを申し出てくれた。

LIBRARY NEWS 図書館ニュース LIBRARY NEWS

私のいち押し

『マイ・ドリーム バラク・オバマ自伝』

外国語学部准教授 松原 陽子

大学時代はモラトリアムであると、よく言われます。まだ社会に出ていない大学生の間は、一人前の大人になるべく自己を確立するための猶予期間というわけです。皆さんの中にも、いわゆる「自



バラク・オバマ著、木内裕也・白倉三紀子訳 /ダイヤモンド社 2400円+税

分探し」の真つただ中という人が少なくないでしょう。「自分は一体何者なのか」「どこへ進むべきなのか」——誰でも一度はこうした問いに直面することがあるかと思えます。簡単に答えられないそ



『ガルシア・ロルカと三島由紀夫 20世紀 二つの伝説』 (国書刊行会 / 4400円+税) 外国語学部講師 小阪 知弘 『ガルシア・ロルカとはどのような人物でしょうか。』

小阪 ガルシア・ロルカは20世紀スペイン文学を代表する詩人で劇作家です。東洋世界、特に日本文化と俳句への深い

洞察を作品に投影しています。ロルカ文学に魅了された三島は、幾つかの戯曲を精読し批評まで書いています。『ロルカに興味を持たれたきっかけは。』

の難問を前に、戸惑い、葛藤するかもしれない。そんなとき、ぜひ手にとってもらいたい一冊が『マイ・ドリーム』バラク・オバマ自伝です。現アメリカ大統領であるオバマの生い立ちや経歴については、すでに多くの人の知るところです。しかしこの自伝には、そうした伝記的事実だけでは計り知れない若き日のオバマ自身の内面が、本人の手で率直に綴られています。原題 Dreams From My Father が示すように、この自伝は「ひとりの少年による父親探し」がテーマとなっています。しかしそれは同時に、「その探索を通してアメリカ黒人として生きる意味」を見出し、いくつもの若者の「自分探し」の物語でもあるのです。若き日の苦悩や葛藤を包み隠さず吐露するオバマの物語に、おそらく皆さんも同じ若者として、感服よりもむしろ共感を覚えることではないでしょうか。

意味があると考えました。『タイトルにある「伝説」の意味は。』 小阪 彼らの作品には、国や言葉、時代を超越した普遍性があります。加えて、ロルカは詩人、演出家、デッサン画家、三島も小説家、批評家、演出家そして俳優といった多分野で活躍した芸術家でした。彼らはいくつもの仮面を使い分けた演劇的な人生を送り、自らが伝説となるよう自身の人生を演出しました。文学のみならず、存在そのものが20世紀を象徴する伝説といえます。